

テーマ

「食・生命」を基盤にした、小・中・高等学校の発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育の学習プログラムの開発

課題

地域の子どもたちは、夢の実現へ向けて自主的・計画的に取り組むなど、自分がしなければいけないことを自分の力で解決する能力が不足している傾向にある

地域の特徴

- ・都市近郊農業が盛ん
- ・農作物（食）に関する代表的な企業・団体
穀類加工機総合メーカー、
農業協同組合、酒造業等
- ・広島大学、近畿大学工学部等の高等教育機関

従来からの取組み

- 小学校
 - ・地域農産物の生産・販売活動の見学，国際交流センターと連携した英語教育
- 中学校
 - ・「和文化研究」キャリア・アドバイザー活用
- 高等学校
 - ・市民農園，キッズ・ファーマーズ等の実施，SPP事業，共同研究等の高大連携

職業を持つ社会人として自立して行くために必要な勤労観、職業観等に結び付く資質や能力の育成

子ども指す

小学校

- ・進んで学ぶ子ども
- ・あいさつができる子ども
- ・健康な子ども

中学校

- ・主体的な学び
- ・豊かな心，人間性，思いやり
- ・健やかな体力，気力

高等学校

- ・確かな目標
- ・主体的な学び
- ・豊かな人間性
- ・たくましい人間力

(1)組織的・系統的なキャリア教育を行うためのキャリア教育の学習プログラムの開発

- 「食と生命」を題材にした交流学習に係る学習プログラムの作成

小学校部：小・高連携「サルビアの栽培」「産業動物とのふれあい」「食育」「将来の夢」

中学校部：中・高連携「ダイズの栽培，加工，調理」

- ・人間関係形成能力，将来設計能力の育成
- ・職業理解能力，課題解決能力の育成

(2)関係機関との連携によるキャリア教育推進のためのシステムづくり

- キャリア・アドバイザーの活用事例集の作成
- 児童生徒の職場体験，インターンシップの受入れシステムの構築
- ・東広島市「わくわく・ワーク・体験ウィーク（キャリア・スタート・ウィーク）」との連携

(3)教員の資質向上を図る取組み

- 小・中・高等学校合同の研修会の開催
- 各校における研修会の開催
 - ・キャリア教育の意義，キャリア・カウンセリングについて
 - ・交流授業に係る学習指導案・教材の開発について（事前・事後を含む）

(4)保護者・企業等への啓発

- 保護者・地域の方を対象とした啓発用の東広島市地域版キャリア教育リーフレットの作成
- 保護者対象のキャリア教育に係る講演会・PTA研修会の開催
- 地元広報紙・学校ホームページ等を活用した広報・啓発活動